

令和4年6月9日

民生常任委員会会議録 審査内容

◇会 議 録

- 1 日 時 令和4年6月9日
開会 13時00分 閉会 15時09分
- 2 場 所 幕別町役場3階会議室ほか
- 3 出席者 委員長 小田新紀 副委員長 藤原孟
委 員 藤谷謹至 荒貴賀 中橋友子
議 長 寺林俊幸
- 4 欠席者 委 員 小島智恵
- 5 説明員 住民生活部防災環境課長 井上一成 防災危機管理係長 長瀬真人
- 6 事務局 事務局長 萬谷司 議事課長 北原正喜 庶務係長 川瀬真由美

7 審査事件及び審議内容

1 付託された議案の審査について（別紙）

- （1）陳情第3号 「高齢者のいのち・健康・人権を脅かす 75 歳以上医療費窓口負担
2割化の中止を求める」陳情

2 所管事務調査

- （1）防災及び危機管理に関する事項（別紙）

3 所管事務調査項目について

・藤原副委員長より十勝沖地震について、中橋委員より道内先進地視察後、政策提言で必要な事項があれば調査項目にしてほしい。意見をもとに委員長、副委員長に一任する。

4 所管事務調査報告書について

5 その他

- （1）閉会中の継続調査について
別添のとおり、提出することで確認した。
- （2）道内先進地視察について

8月2日から5日の日程、行程表(A案)で、計画の作成を進める。

民生常任委員会委員長 小田新紀

◇審査内容

(開会 13:00)

○委員長(小田新紀) ただいまより、民生常任委員会を開会いたします。

これより、インターネット中継をはじめます。

ここで、事務局から諸般の報告をさせます。

○事務局長(萬谷司) 小島委員から、本日欠席する旨の連絡を受けておりますので、ご報告いたします。

○委員長(小田新紀) 議題の1 付託された陳情の審査を行います。

(1)陳情第3号、「高齢者のいのち・健康・人権を脅かす75歳以上医療費窓口負担2割化の中止を求める」陳情を議題といたします。

はじめに確認させていただきます。

議会基本条例第7条第4項では、請願及び陳情の付託を受けた委員会は、これを町民による政策提言と位置づけ、その審査においては、必要に応じて提案者の意見を聴く機会を設ける。としています。

本委員会に付託された陳情第3号の審査にあたまして、提案者の意見を伺う必要があるか否かについて、ご意見をいただきたいと思います。

ご意見のある方は、挙手をお願いします。

(意見なし)

○委員長(小田新紀) それでは、特別機会を設ける必要はないということと認識しました。本陳情の審査にあたり設けないことといたします。

それでは本陳情について、早速であります。各委員のご意見を伺いたと思います。

ご意見のある方は、挙手をお願いします。

意見ございませんでしょうか。

暫時休憩いたします。

(暫時休憩)

○委員長(小田新紀) 休憩前に引き続きまして再開いたします。

ご意見のある方は、挙手をお願いします。

藤谷委員

○委員(藤谷謹至) 75歳以上の医療費窓口負担2割化の中止を求める陳情につきましては、内容をもう少し勉強させていただいて慎重にもう少し審議したいと私は思います。それで開会中の継続審議ということで提案したいと思います。

○委員長(小田新紀) ただいま藤谷委員より開会中の継続審査、もう少し勉強したうえでという事でご意見がございました。

会期中の継続審査とすることにご異議はございませんでしょうか。

(なしの声)

○委員長(小田新紀) それでは、会期中の継続審査という事に決定いたします。

暫時休憩いたします。

(暫時休憩)

○委員長(小田新紀) 休憩を解きます。休憩前に引き続きですが、次回日程について確認をさせていただきたいと思いますが、次回、一般質問2日目5人の後、議案審議がある

という事があります。時間的には 17 時を過ぎてしまうことが予想されますが、その日終わった後会議を開かせていただくか、あるいは翌日改めてお越しいただくかになります
が、できれば、2 日目のやれる時間でと考えるがいかがでしょうか。

(よいの声)

○委員長（小田新紀）6 月 21 日本会議終了後に決定いたします。

以上で本委員会のインターネット中継を終了させていただきます。

(審査終了 13 : 07)

◇調査内容（所管事務調査）

1 所管事務調査（13：08～14：51）

(1) 防災及び危機管理に関する事項

- ① 防災行政無線管理システムについて（現地調査 本庁舎1階）
- ② 防災行政無線札幌基地局について（現地調査 札幌市文京町）
- ③ 札幌市南地区防災備蓄倉庫について（現地調査 札幌市文京町）
- ④ 防災行政無線豊岡基地局について（現地調査 豊岡市）

本庁舎1階において、防災環境課から資料に基づき防災行政無線放送内容、町内にある関連施設、防災行政無線受信エリアについて説明を受け、基地局で異常が発生したことを想定し、実際に電源（ブレーカーを落とす）を切りアラームの受信法等の説明も受けた。

その後、札幌市文京町にある防災行政無線札幌基地局、札幌市南地区防災備蓄倉庫、豊岡市にある防災行政無線豊岡基地局を現地調査し終了した。

《主な質疑等》

- ・ 晩成屋外拡声局より津波情報を発信とあるが、対象戸数について。
 - ・ 基地局からの異常アラーム受信について、事務所で直ちに気付けるのか。
- 基地局が停電になった場合は、自家発電機が作動する、また、機材に異常が発生した場合は、バックアップがあるので、すぐに停止してしまうことはない。



防災行政無線札幌基地局（本庁舎1階）



防災行政無線札幌基地局



札幌市南地区防災備蓄倉庫



防災行政無線豊岡基地局